

令和7年度 ふるさと西脇「日本のへそ」寄附金の活用事業

いのちいきいき事業

32事業

658,340,053円

【主な活用事業のご紹介】



<こども未来応援事業>

9,836千円

家庭の経済状況にかかわらず、学校外での多様な学びの機会を提供するため、小学校6年生から中学3年生までの児童・生徒を対象に、塾や習い事に要する費用を助成し、こどもたちの個性や可能性を伸ばしていきます。

<健幸運動教室事業>
<健幸ポイント事業>

28,005千円

誰もが健やかに生きがいを持って心豊かに暮らせる「健幸」なまち（＝スマートウェルネスシティ）を目指し、ICTを活用したオリジナル健康プログラムの実践と健幸ポイントの付与で、健康寿命を伸ばしていきます。

<大阪・関西万博参加補助事業>

5,391千円

未来社会や日本・世界の文化を体感する機会を作り、探究的な学びへと繋げるため、児童生徒の2025年大阪・関西万博訪問に係るバス借上料等を支援しました。

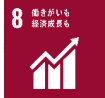
令和7年度ふるさと西脇「日本のへそ」寄附金の活用事業

かんきょうすくすく事業

8事業

113,861,175円

【主な活用事業のご紹介】



<自然にやさしい農業事業>

6,555千円

特産の「黒田庄和牛」を起点にした循環型農業の確立を目的に、和牛の排せつ物から堆肥を生産するとともに、市内農家の堆肥の購入助成を行い、農地の有機土壌化を進めました。

<公共交通対策事業>

86,759 千円

市民の移動手段を確保し、利便性を向上させるため、コミュニティバス及びデマンド型交通の運行、路線バス運行事業者への支援等を行い、公共交通空白地の解消と利用しやすい交通網の推進に取り組みました。

<地産地消推進事業>

3,285 千円

減農薬・減化学肥料による安全・安心な地元農産物の普及啓発や農業祭の開催、黒田庄和牛や金ゴマ、西脇市産イチゴを使った給食を提供など地産地消をキーワードに地域の魅力を生かした農業の推進とPRを行いました。

令和7年度 ふるさと西脇「日本のへそ」寄附金の活用事業

まちぐんぐん事業

21事業

39,156,916円

【主な活用事業のご紹介】



< 産業観光推進事業 >

507 千円

地場産業・播州織の魅力を発信するため、生産現場の見学やものづくりが体験できる「オープンファクトリー」イベントを実施しました。

< 地区からのまちづくり事業 >

9,313千円

市内8地区で策定した「地区まちづくり計画」に基づく、地域課題の解決や地域特性を生かした魅力発信など地域主体の事業を支援するため、各地区のまちづくり団体に助成を行いました。

< 市制20周年記念事業 >

1,834 千円

令和7年10月に市制20周年を迎えました。西脇市では、市制20周年記念事業として、さまざまなイベントを通じて、西脇市の歩みを振り返るとともに、さらなる愛着の醸成を図りました。

令和8年度ふるさと西脇「日本のへそ」寄附金の活用予定事業

いのちいきいき事業 36事業 535,010,000円

【主な活用事業のご紹介】



<医療費助成事業>

188,371 千円

子育て世帯やひとり親家庭の経済的負担を軽減するため、18歳までのこども（所得制限なし）と、ひとり親家庭（所得制限あり）を対象に、入院・通院の医療費を無償にしました。



<はぴいく定期便事業>

10,301 千円

子育て世帯の経済的・心理な負担軽減を図るため、生後5か月から1歳までの児童を養育する家庭に、子育て経験のある配達員が見守りを兼ねておむつ等の育児用品を届けます。



<学校情報化推進事業>

29,853 千円

児童・生徒の可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、1人1台端末を使用しやすい環境を整備します。また、校務DXを進め、教職員の負担軽減を図るとともに、児童生徒に向き合う時間を確保するため、校務支援システムの機能拡充を行います。

かんきょうすくすく事業

13事業

203,491,000円

【主な活用事業のご紹介】



<担い手育成対策事業>

3,500 千円

認定農業者などに対し、農機具の購入費や農業施設の助成等を行い、地域農業の担い手を育成・確保し、西脇市の農業振興を図ります。



<鳥獣被害防止総合対策事業>

25,766千円

深刻化・広域化する野生鳥獣による農作物被害を最小限にとどめるため、有害鳥獣被害防止柵の整備等を行い、農業経営の安定化を図ります。



<鉄道利用促進事業>

8,369 千円

通勤・通学定期券の購入補助や自転車の無償貸出しを行い、鉄道の日常利用の増加を図ります。また、県・丹波市と連携した利用促進事業を実施し、鉄道利用者の増加を目指し、地域住民の鉄道維持への意識の醸成を図ります。

令和8年度ふるさと西脇「日本のへそ」寄附金の活用予定事業

まちぐんぐん事業 16事業 52,757,000円

【主な活用事業のご紹介】



< 市民提案型まちづくり事業 >

2,159 千円

市民活動団体が自発的に行うまちの魅力向上、社会課題解決につながる公益的な事業に対し、支援を行い、市民が主体となるまちづくり活動を推進します。

< 日本のへそ西脇夏まつり事業 >

6,500 千円

日本のへそ西脇夏まつり実行委員会が中心となり、花火の打上げやステージイベントなどの運営を行うことにより、夏まつりの開催を通じた市民相互及び来訪者とのふれあいや交流を促進し、地域活性化を図ります。

< 空き家対策推進事業 >

12,651 千円

空き家等の改修に係る費用の一部を助成することで、空き家の利活用を促進し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくりを進めます。